

# CallManager Express での Cisco Jabber for Windows の設定例

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[HTTPS 設定](#)

[音声 レジスタ プール設定](#)

[SIP CME のコンフィギュレーション変更を加えて下さい](#)

[Jabber for Windows をインストールして下さい](#)

[Jabber にログインして下さい](#)

[既知の問題 : Certificate エラー](#)

[警告](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

## 概要

この資料は Cisco Unified CallManager Express ( CME ) バージョン 10.0 で導入される Cisco Jabber for Windows のためのサポートが含まれている新しい 機能を説明していたものです。 Jabber アプリケーションは「[電話モードだけ](#)」でだけ規則的な Session Initiation Protocol ( SIP ) 電話のように機能するところではたきません。 存在およびインスタント メッセージは ( IM ) Jabber のこのモードでの利用できません。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Integrated Services Router ( ISR ) モジュール Cisco IOS<sup>®</sup> バージョン 15.3(3)M または それ以降を実行する世代別 2 ( ISR G2 ) ルータ
- Jabber ソフトウェアと互換性があるオペレーティング システムがある PC。 [Cisco Jabber for Windows 9.2.x インストール インストレーション コンフィギュレーション ガイド](#)の要件をチェックして下さい。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。 ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 設定

注: このセクションで使用されているコマンドの詳細を調べるには、 [Command Lookup Tool](#) ( [登録](#) ユーザ専用 ) を使用してください。

### HTTPS 設定

Cisco Jabber ははたらくために HTTPS が要求します。 従ってユーザが Jabber エンドポイントにログイン することができるように、最初に CME の HTTPS サーバを設定する必要があります。

```
CME(config)#ip http secure-server
CME(config)#ip http secure-port 8443
```

### 音声 レジスタ プール設定

このセクションは Jabber エンドポイントがように登録するプールを設定します。

```
CME(config)#voice register dn 1
CME(config-register-dn)#number 9999

CME(config)#voice register pool 1
CME(config-register-pool)#id device-id-name J4W
CME(config-register-pool)#type Jabber-Win
CME(config-register-pool)#number 1 dn 1
CME(config-register-pool)#dtmf-relay rtp-nte
CME(config-register-pool)#username 9999 password 9999
CME(config-register-pool)#codec g711ulaw
CME(config-register-pool)#no vad
```

### SIP CME のコンフィギュレーション変更を加えて下さい

プロファイルはこれが自動 プロセスではないのですべての SIP 電話のために削除され、作り直される必要があります。

```
CME(config)#voice register global
CME(config-register-global)#no create profile
CME(config-register-global)#create profile
```

注: グローバル な 音声 レジスタは tftp パス フラッシュするが含まれている必要があります:

命じて下さい Jabber SIP Phone のためのフラッシュするでコンフィギュレーション ファイルを作成される確認する。これなしで、Cisco Jabber は CME と登録できません。

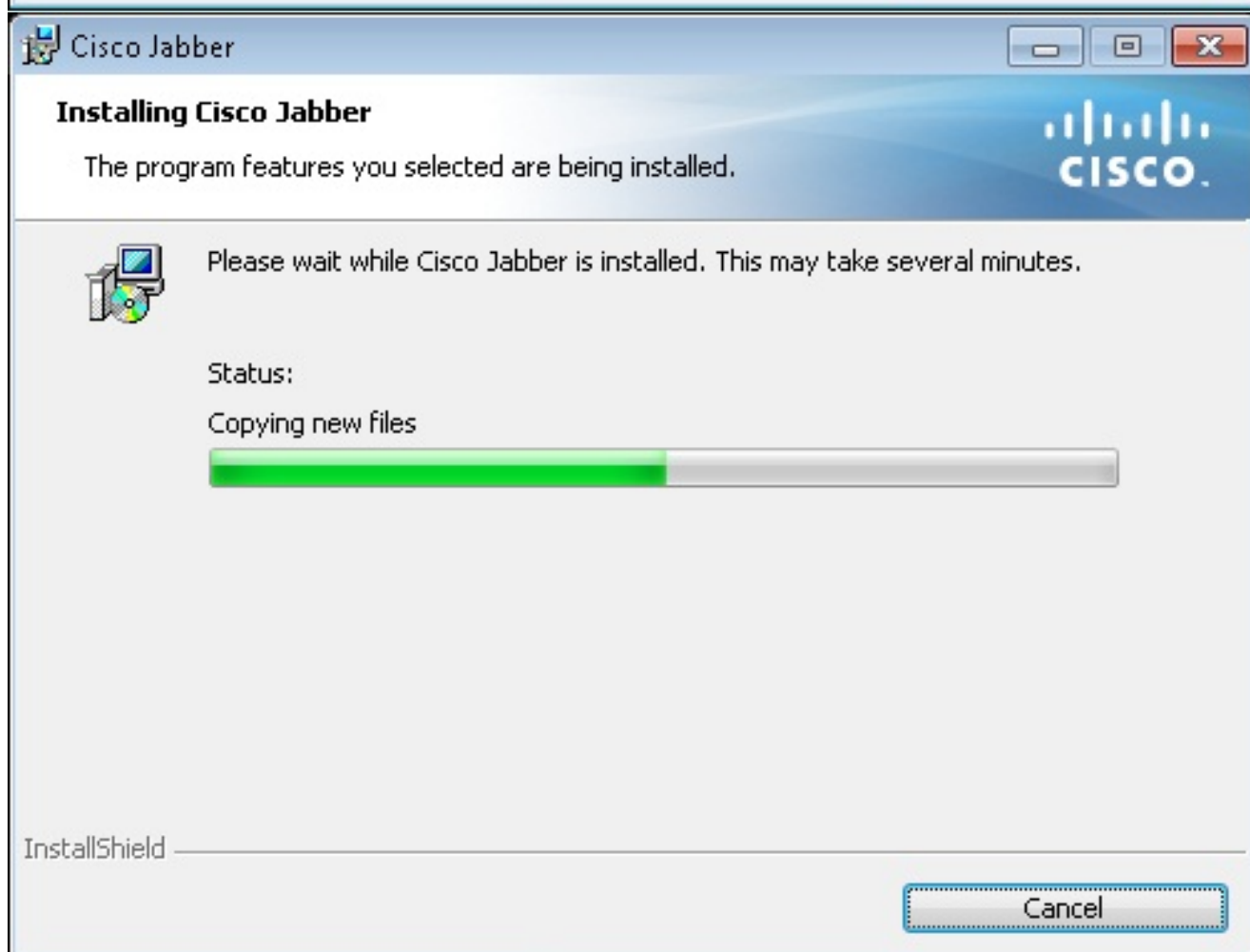
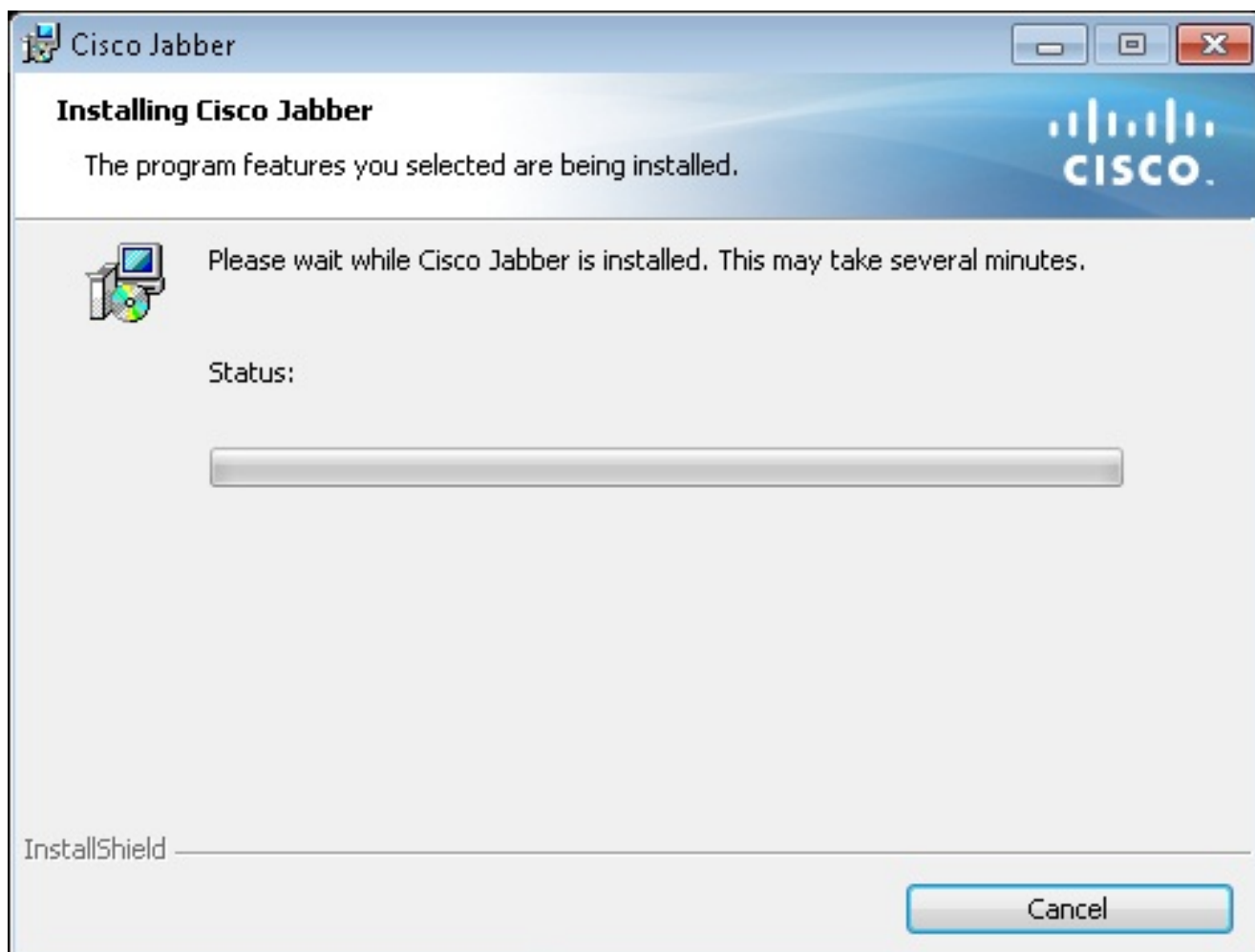
## Jabber for Windows をインストールして下さい

Jabber をインストールするためにこれらの手順を完了して下さい:

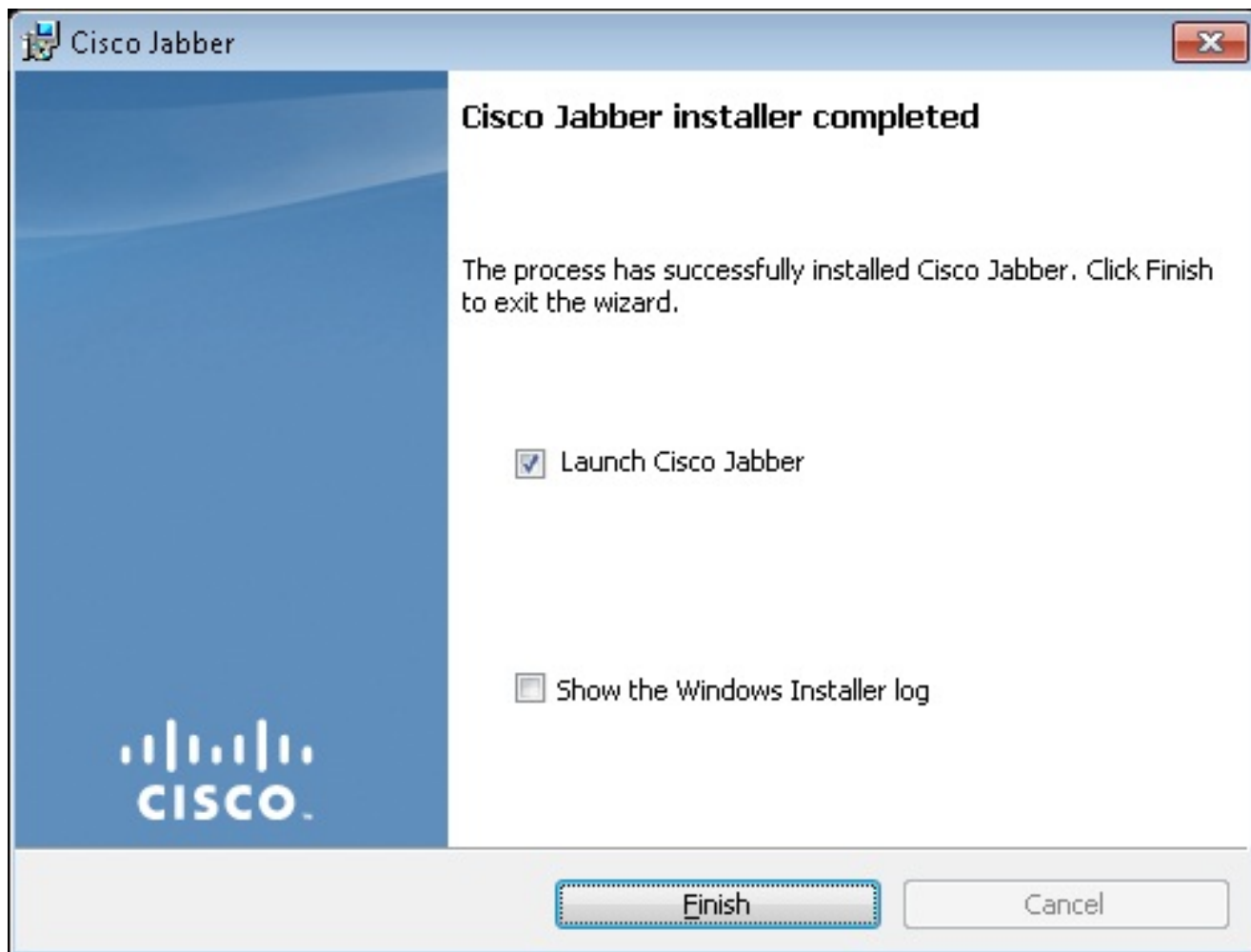
1. インストーラを [Cisco Webサイト](#) からダウンロードし、インストール ウィザードとのインストールプロセスを開始して下さい。
2. 『Accept』 をクリックし、インストールして下さい。



3. 完了するためにインストールを待つして下さい。

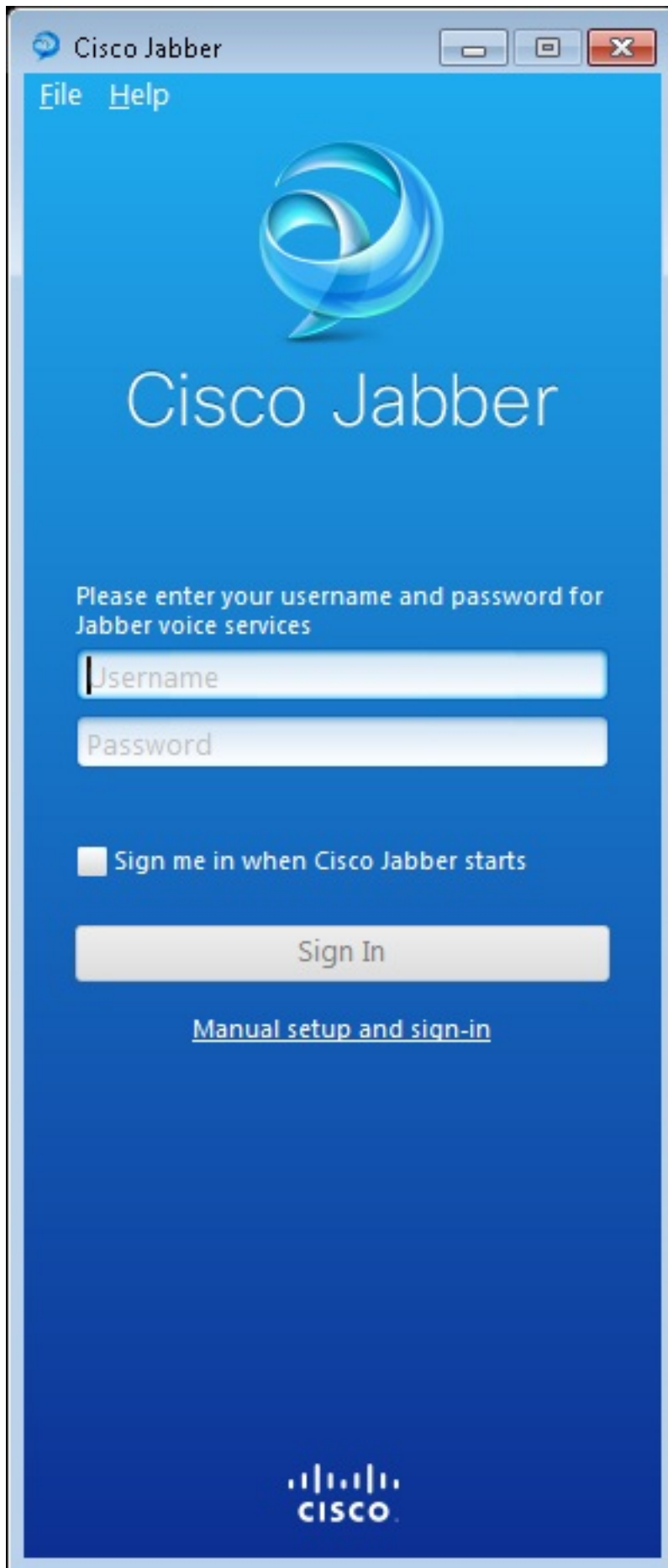


4. [Finish] をクリックします。



## Jabber にログイン して下さい

1. Jabber がインストールされ、起動したら、ユーザ名 および パスワード ログインを入力して



下さい。

2. TFTP および CME サーバを設定して下さい。

Manual setup and sign in

Select your account type:

- Automatic
- Cisco IM & Presence
- WebEx Messenger
- Cisco Communications Manager (phone capabilities only)

Login server:

- Use the default servers
- Use the following servers

TFTP server: 192.168.105.21

CTI server:

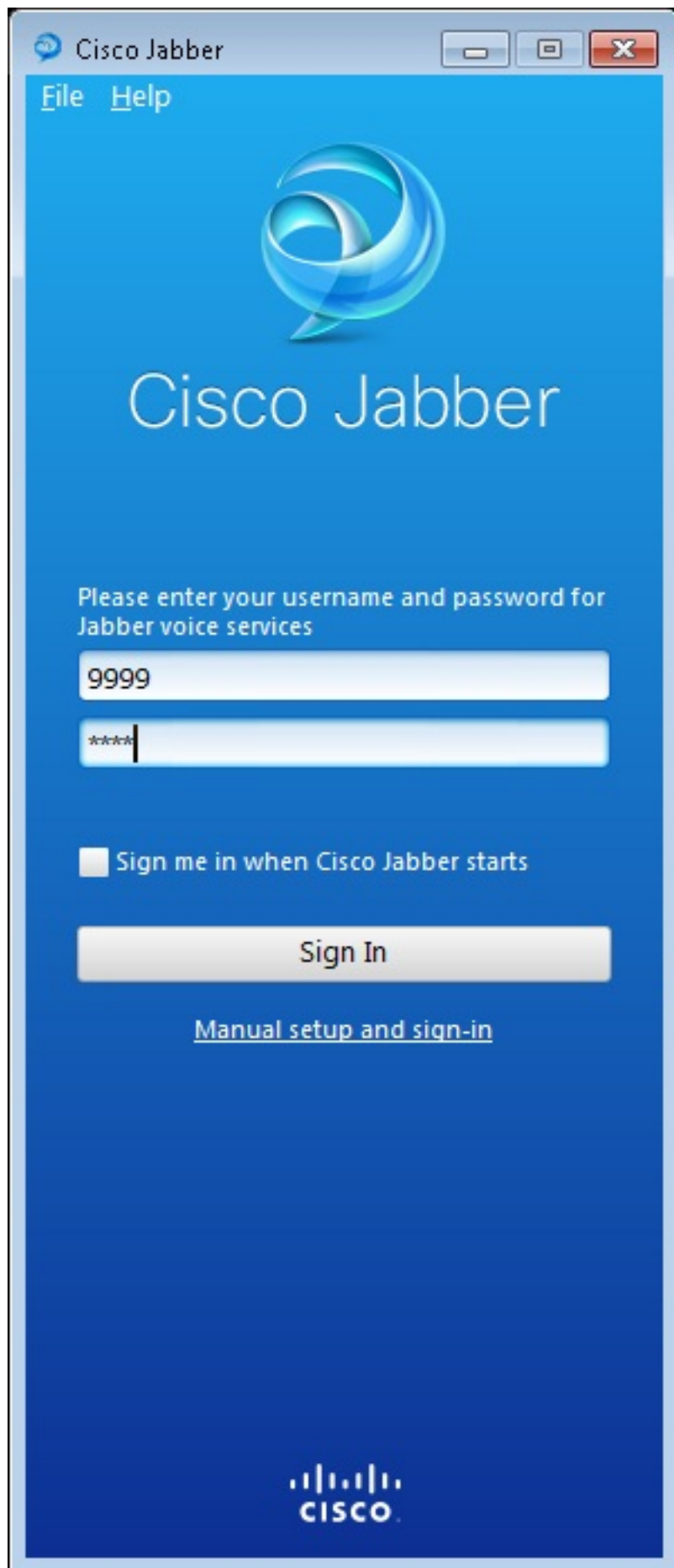
CCMCIP server: 192.168.105.21

Save Cancel

Manual setup and sign-in

CISCO

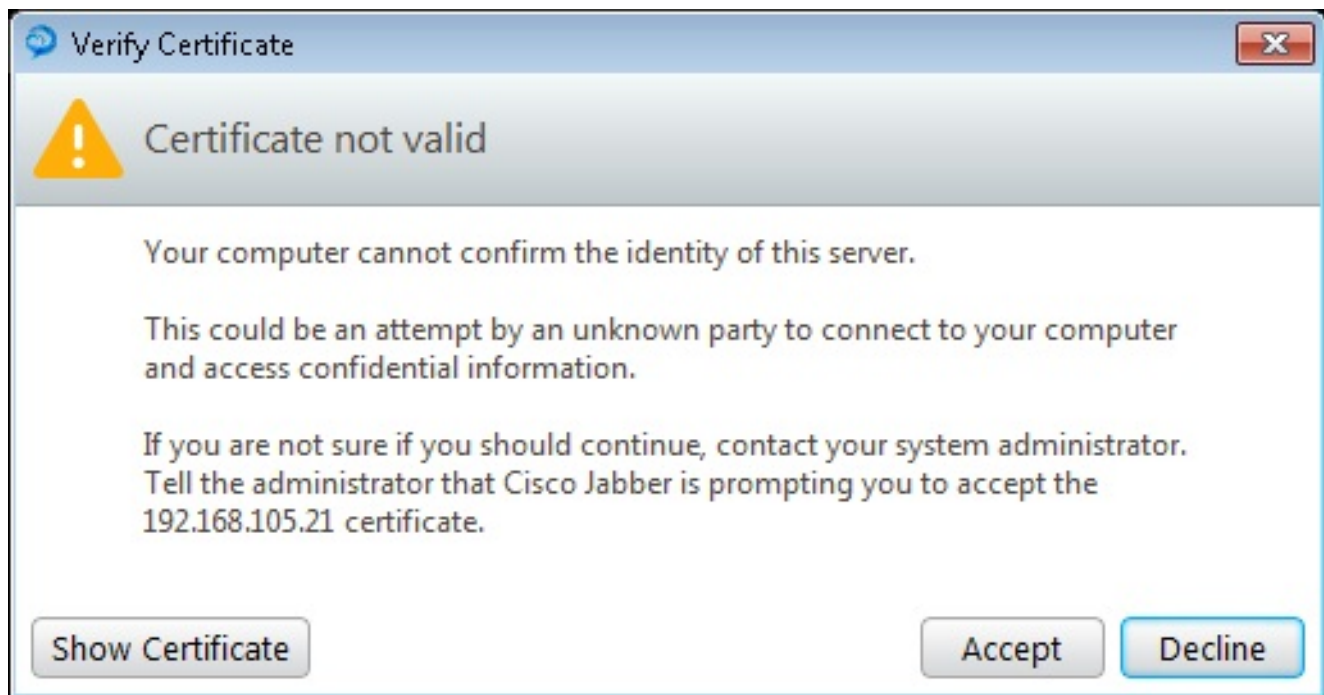
3. ユーザ名 および パスワードを音声 レジスタ プールの下で設定された入力し、署名しますク



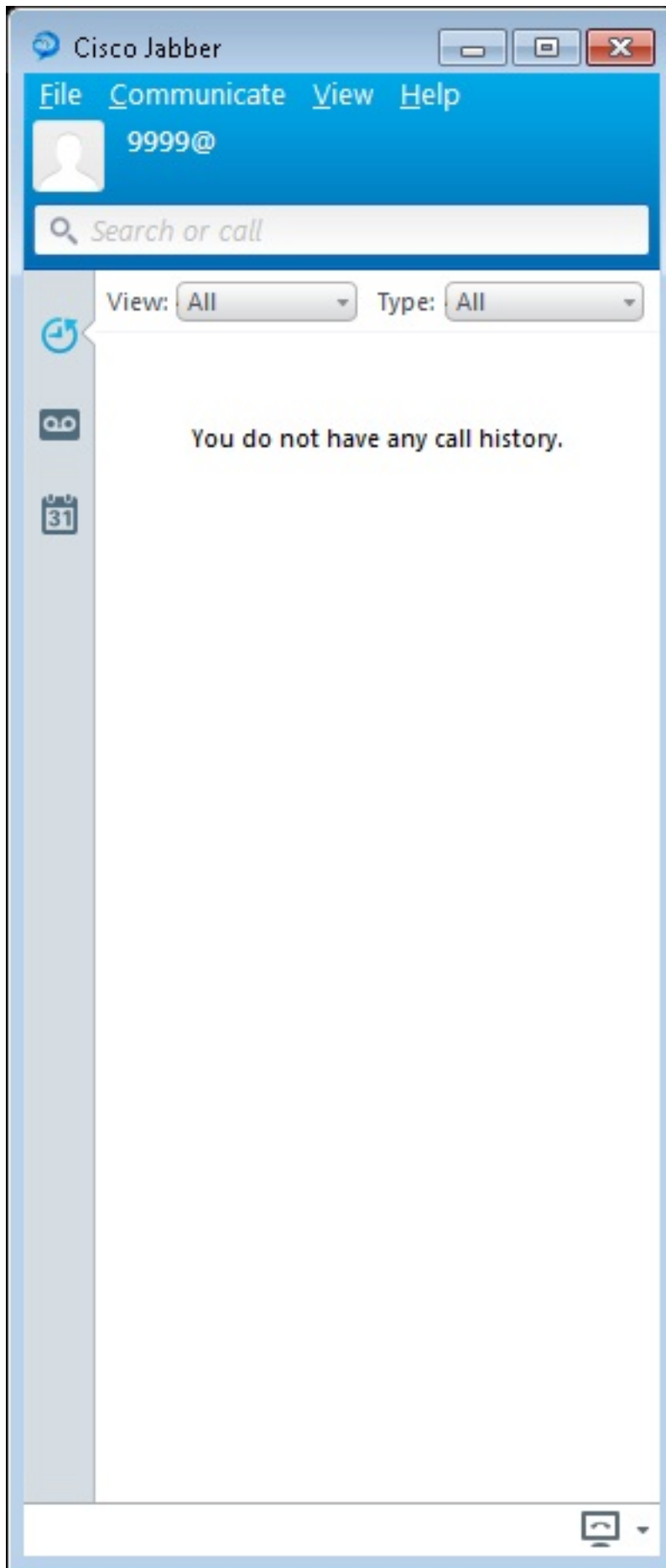
リックして下さい。

- アラートは CME からの自己署名証明書に関して活動化しますぽんと鳴ります。認証および割り当て Jabber およびログイン認証するために受け入れるために『Accept』をクリックして下さい。



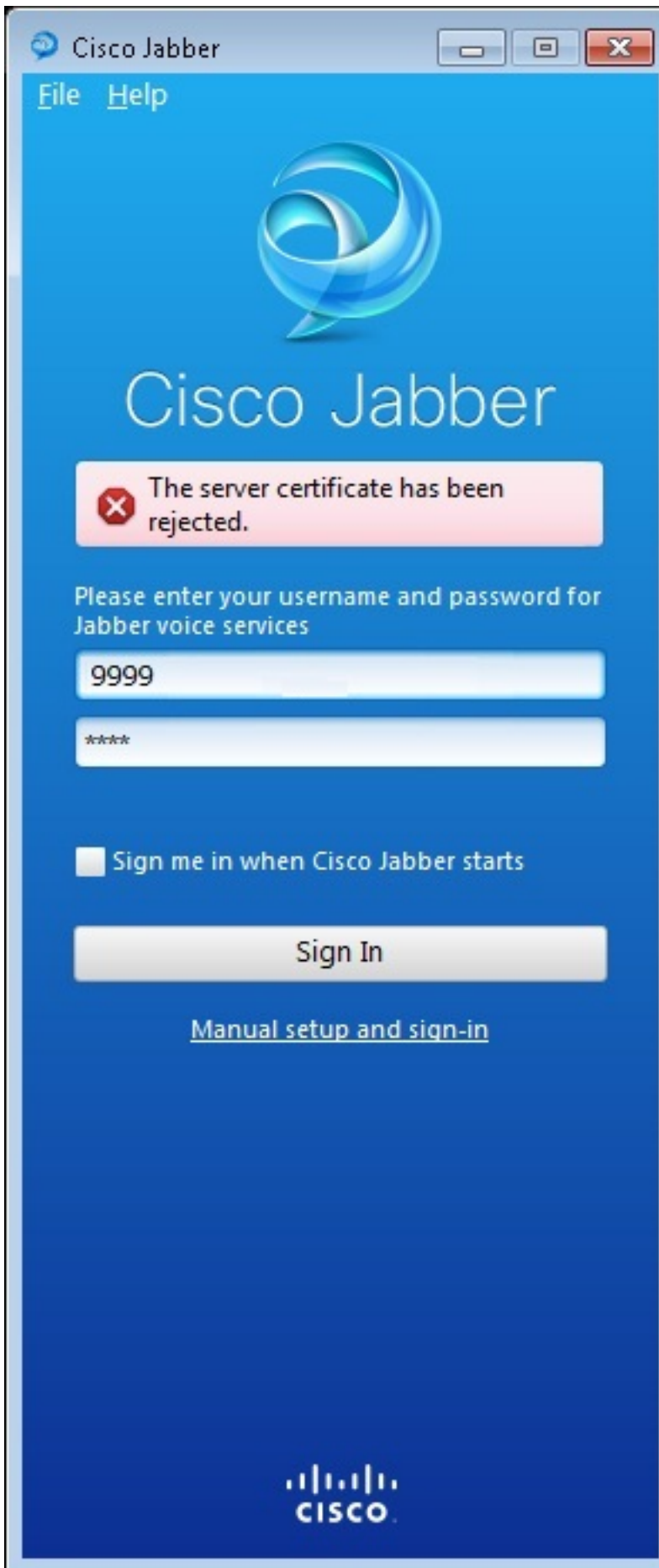


Jabber for Windows は呼び出しを作り、受信して現在準備ができています。



## 既知の問題 : Certificate エラー

ログインに早口に喋ることを試みるとき Certificate エラーに関してメッセージがあります:



この出力が表示されるために `debug ip http` をすべてのコマンド入力して下さい:

```
CME(config)#voice register global
CME(config-register-global)#no create profile
```

```
CME(config-register-global)#create profile
```

## 解決策

上記の output に見られるようにそれは HTTPS 認証における問題です。

これを解決するために、CLI にログイン し、HTTPS 設定コマンドを削除して下さい。また HTTPS のための CME によって生成される自己署名証明書を削除して下さい。

```
CMEconfig)#no ip http secure-server
CME(config)#no ip http secure-port 8443
CME(config)#no crypto pki certificate chain TP-self-signed-3120869618
This will remove all certificates for trustpoint TP-self-signed-3120869618
Are you sure you want to do this? [yes/no]: yes
```

それから、HTTPS 設定を再構成し、新しい自己署名証明書を作成されました確認して下さい。

```
CME(config)#ip http secure-server
CME(config)#ip http secure-port 8443CME(config)#ip http secure-server
CME(config)#ip http secure-port 8443
```

この後で、Jabber は CME と登録できます。

## 注意

新しい電話のタイプ、音声 レジスタ プールの下で Cisco Jabber クライアントを設定するために「Jabber CSF クライアント」は追加されました。これはクライアント サービス フレームワーク (CSFS) ベースの Cisco Jabber あらゆるクライアントの設定に使用することができます。CME バージョン 10.0 では Cisco Jabber クライアントを設定するために、タイプ「Jabber 優先」は使用されます。CME バージョン 10.5 でこのタイプは非難され、新しい「Jabber CSF クライアント」は Cisco Jabber クライアントの設定にまた使用する必要があります。

詳細については、[Cisco Jabber についてはサポートを参照して下さい](#)。

## 確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

## トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

## 関連情報

- [Cisco Jabber for Windows](#)
- [Cisco Unified CME 機能道路地図](#)
- [『Cisco Jabber for Windows 9.2.x インストールおよび設定ガイド』](#)
- [Cisco Unified CME および Cisco IOS ソフトウェア バージョン 互換性 マトリックス](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)